

SOIL APPLICATION

S

土壤散布資材



Rooted in Science

フリー15 (Pムーバー)

植物活性におけるリン酸の重要性は、強調し過ぎる事がない位重要です。しかし、日本の芝床はリン酸過多の傾向が強いのが特色です。土壤中に堆積したリン酸は、金属元素や塩基栄養素と化学結合しやすく、それらの利用を妨げる要因ともなります。

- ◆ フリー15 (Pムーバー) は、土壤に堆積したリン酸の化学結合を解き、それらを土壤から掘り起こし、有効利用します。
- ◆ 同時に、結合していた他の栄養素もリリースされるので、一石二鳥以上の効果が期待できる画期的な資材です。

リン酸の重要性

- ATP 生成に不可欠
- リン脂質の合成
- DNA (デオキシリボ核酸)
- RNA (リボ核酸)
- 窒素同化・アミノ酸合成
- タンパク合成
- 発根促進
- 耐病性



フリー15 (P ムーバー)

《環境への配慮》

リン酸が植物活性に必要な不可欠な半面、過剰なリン酸施肥は、富栄養化などの問題等を併発する恐れがあります。米国では、既にリン酸肥料が施肥出来なくなった州、又は施肥が極端に制限されている州が出ています。日本でも環境問題を考える上で、土壌施肥の際にはリン酸過多を避けるように十分に注意する必要があります。

《豆アドバイス》

使用する前に土壌分析を行い、土壌pHとリン酸値(ppm)をチェックすることをお勧めします。
この資材はリン酸値が高い土壌に最適です。

フリー15 (P ムーバー)

規格 0.78 kg × 4

性状 粉末(水和剤)

● 更に相乗効果を上げる為の混合使用のアドバイス:

- ◇ マキシプレックス
 - 低い有機残渣を補い、微生物の増殖促進
- ◇ オキシフロア
 - 微生物活性を上げる
 - 好気性微生物と嫌気性微生物のバランス改善

プロ使用ガイドライン

- 春の立上げ時、更新時期はもちろんのこと、シーズンを通してお使い下さい。
- サッチ層が厚い場合は、深くまで届くように多めの水量(500ml/m程度)で散布して下さい。

推奨施用量 : 0.50~0.75g / m² (定期施用)

散布間隔 : 14~28日 (※効果の持続期間は土壌環境などによって異なります)

推奨散布水量: 80ml / m²以上 (※軽く後散水をしてください)

投入順序 : ⑤

※ 一缶に750gの水溶性のパウダーが入っています。タンクミックスする前に、缶の3/4まで水を入れ、蓋をしてから缶を振って、十分に攪拌して下さい。

使用上、保管上の注意:

- フロラティン社資材との混合手順は別紙「タンクミックスの手順」をご参照ください。
- 他資材との混合使用は、必ず事前に混和性、効果をテストで確認してから行ってください。
- タンクミックス時は必ずよく攪拌し、散布作業中も攪拌を続けてください。
- 希釈した溶液はその日のうちに使い切ってください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 一度開封した製品を保管する際は密閉し、高温多湿を避け、できるだけ早く使い切ってください。

Ver. 2016.01.18



Rooted in Science

フロラティン・ジャパン株式会社

〒104-0042 東京都中央区入船 2-10-7-4F

TEL: 03-3523-4882 FAX: 03-3523-4883

取扱代理店